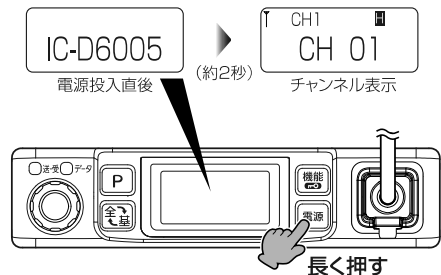
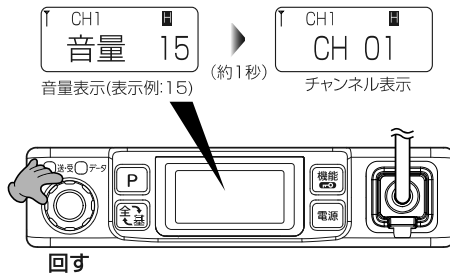


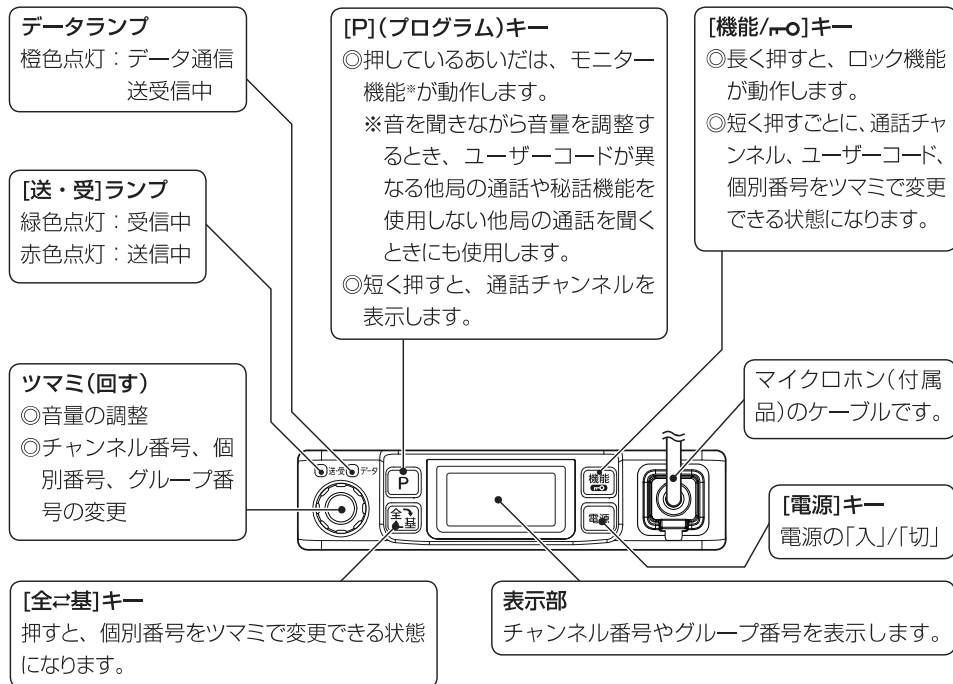
電源の入れかた



音量調整のしかた

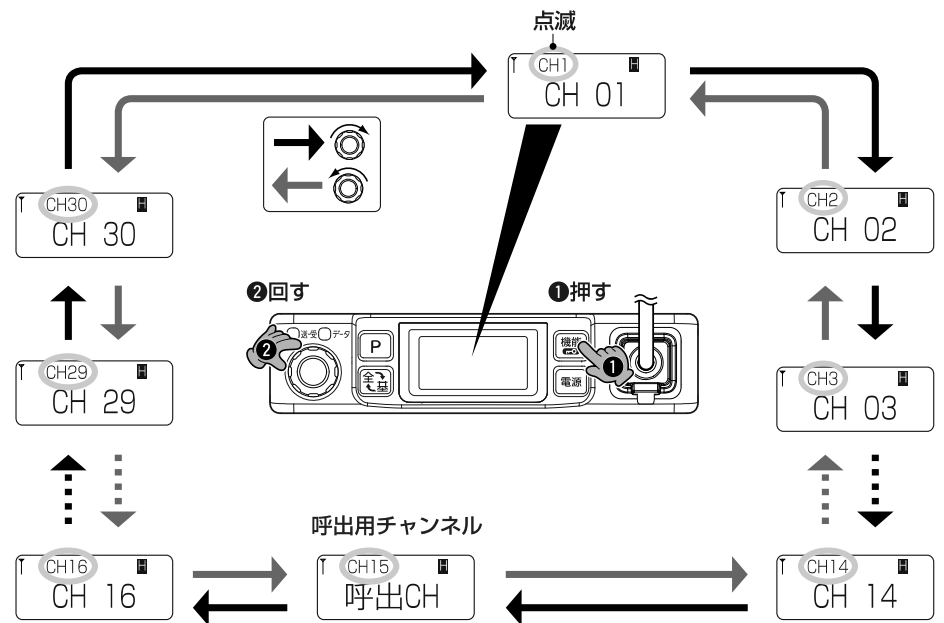


各部の名称と機能



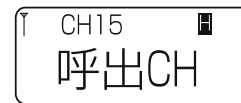
チャンネルを替えるには

【チャンネル切り替え操作図】



【通話チャンネルが決まっていない場合】

「呼出CH」(呼出用チャンネル：CH15)に合わせます。



《呼出用チャンネルについて》

このチャンネルは、一時的な呼び出しだけに使用します。
ユーザーコードや秘話機能を使用できません。
「呼出CH」で呼び出し後、通話をつづける場合は、空いている通話チャンネルに切り替えてから通話してください。

【通話チャンネルが決まっている場合】

相手と同じ通話チャンネルに合わせます。

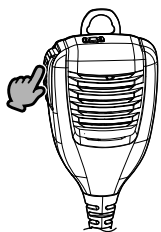
- 選択範囲：01～14、16～30



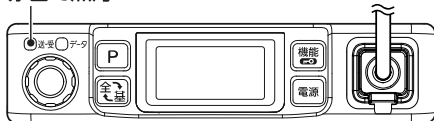
※通話チャンネルが異なるときは、通話できません。

呼び出しをする

押しつづける



赤色で点灯



[PTT(送信)]スイッチを押しながら、マイクロホンに向かって通話相手に呼びかけます。

● [PTT(送信)]スイッチを押し続けているあいだは、[送・受]ランプが赤色に点灯します。

※ [PTT(送信)]スイッチをはなすと、待ち受け状態になります。

※電波法により、「連続送信(通話状態)」が5分を超えると、通話を自動的に切断します。

切断後、1分間は送信できません。

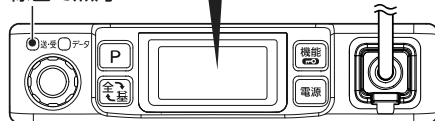
呼び出しを受ける

電波状態



受信中の表示例

緑色で点灯



[PTT(送信)]スイッチをはなすと待ち受け状態になり、相手局が送信すれば、受信した音声がかかります。

● 受信中は、[送・受]ランプが緑色に点灯し、受信している電波状態を表示します。

※待ち受け状態のときは、[送・受]ランプが消灯します。

誤操作を防ぐときは(ロック機能)

[機能/Ⓜ-Ⓚ]キーを長く(約1秒)押します。

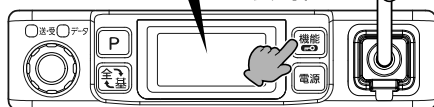
● ビープ音が「ピピッ」と鳴って、Ⓜ-Ⓚを表示します。

※解除するときは、同じ操作をします。

ロック表示



長く押す



グループ通話をするには

同じユーザーコードを設定する相手とだけ通話できます。

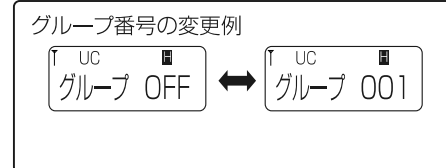
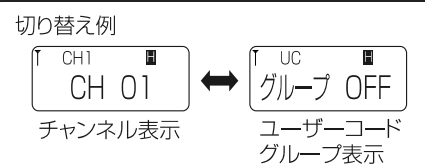
※ 通話チャンネルは、通話相手と同じに設定してください。

① 相手と同じ通話チャンネルを設定する。

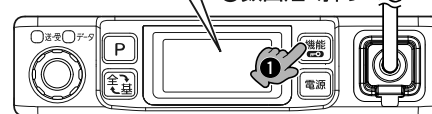
② [機能/Ⓜ-Ⓚ]キーを数回短く押す。

※「グループ OFF」表示を選択します。

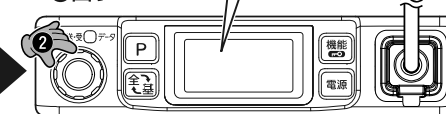
③ ツマミを回す。



① 数回短く押す



② 回す



本製品の詳細な説明や設定方法について

個別呼び出しや秘話機能など、詳細な設定が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談、または弊社ホームページに掲載されているIC-D6005取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

アイコム株式会社 <http://www.icom.co.jp/>